



2022年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年1月12日

東証一部

上場会社名 セントラル警備保障株式会社
 コード番号 9740
 代表者 (役職名)代表取締役執行役員社長
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員経理部長
 四半期報告書提出予定日 2022年1月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所
 URL <https://www.we-are-csp.co.jp>
 (氏名)澤本 尚志
 (氏名)郡司 良雄 (TEL) (03)3344-1711
 配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第3四半期の連結業績(2021年3月1日~2021年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第3四半期	50,975	1.2	4,013	6.5	4,195	5.4	2,721	9.4
2021年2月期第3四半期	50,349	△0.7	3,767	16.6	3,981	18.0	2,488	20.8

(注) 包括利益 2022年2月期第3四半期 1,440 百万円 (△49.8%) 2021年2月期第3四半期 2,871 百万円 (△29.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第3四半期	186.54	—
2021年2月期第3四半期	170.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期第3四半期	59,910	32,142	50.0	2,051.41
2021年2月期	61,612	31,424	47.7	2,015.55

(参考) 自己資本 2022年2月期第3四半期 29,930 百万円 2021年2月期 29,406 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2022年2月期	—	23.00	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	—	—	23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日~2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	69,000	2.3	4,670	1.9	5,000	0.3	3,200	2.3	219.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年2月期3Q	14,816,692株	2021年2月期	14,816,692株
2022年2月期3Q	226,278株	2021年2月期	227,112株
2022年2月期3Q	14,589,891株	2021年2月期3Q	14,589,801株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注)期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、取締役向け株式報酬制度の導入による株式交付信託が保有する当社株式が含まれています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が繰り返し発出されるなど、企業活動は極めて厳しい状況が続いております。一方で、ワクチン接種率の上昇に伴い感染者数は減少傾向にあることから、社会経済活動の制限が徐々に緩和され、景気が持ち直していくことが期待されていますが、その動きは緩やかなものとなっております。

当警備業界におきましては、東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴い一時的に警備需要が発生しましたが、いまだ同感染症による影響が続いております。一方、お客さまに安全・安心を提供する本業界といたしましては、社員の感染による警備サービスの提供停止あるいは規模の縮小は、お客さまに多大な影響を及ぼすため、徹底した感染予防と拡大防止の対応を継続しており、厳しい事業環境下に置かれております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画を見直し「Creative 2025」として、持続的な成長と更なる企業価値の向上に努め、警備会社として大切な安全・安心と信頼をお客さまにお約束するとともに、「安心と信頼を創造する技術サービス企業」を目指して、事業を展開しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は509億75百万円（前年同期比1.2%増）となりました。利益面につきましては、営業利益40億13百万円（前年同期比6.5%増）、経常利益41億95百万円（前年同期比5.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は27億21百万円（前年同期比9.4%増）となり、各利益ともコロナ禍にありながら対前年を上回る水準となりました。

セグメントごと及び業務別の業績は、次のとおりであります。

(セキュリティ事業)

常駐警備部門につきましては、東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴う臨時警備により、当第3四半期連結累計期間の売上高は258億31百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

機械警備部門につきましては、画像関連サービスが堅調に推移したことから、当第3四半期連結累計期間の売上高は164億84百万円（前年同期比5.6%増）となりました。

運輸警備部門につきましては、緊急事態宣言下における契約先の休業対応等の影響により、当第3四半期連結累計期間の売上高は26億30百万円（前年同期比6.8%減）となりました。

工事・機器販売部門につきましては、防犯カメラの設置販売を中心とした画像関連システム及び鉄道系ICカードが利用できる入退室管理システム「centrics（セントリックス）」などが堅調に推移したものの、前年度好調であった実績には及ばず、当第3四半期連結累計期間の売上高は47億60百万円（前年同期比2.6%減）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間のセキュリティ事業セグメントの売上高は497億7百万円（前年同期比1.3%増）、セグメント利益（営業利益）は37億5百万円（前年同期比7.9%増）となりました。

(ビル管理・不動産事業)

ビル管理・不動産事業につきましては、清掃業務や電気設備の保安業務等の建物総合管理サービス及び不動産賃貸を中心に事業を行っております。当第3四半期連結累計期間のビル管理・不動産事業セグメントの売上高は12億68百万円（前年同期比2.7%減）、セグメント利益（営業利益）は3億7百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ17億1百万円減少し、599億10百万円（前連結会計年度末比2.8%減）となりました。その主な内容は、貯蔵品の増加15億70百万円、現金及び預金の増加4億80百万円、投資有価証券の減少20億68百万円、受取手形及び売掛金の減少4億56百万円などです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ24億19百万円減少し、277億67百万円（同8.0%減）となりました。その主な内容は、買掛金の増加11億25百万円、賞与引当金の増加9億76百万円、預り金9億41百万円の減少、長期借入金の減少8億83百万円、短期借入金の減少5億7百万円などです。

(純資産)

純資産は、利益剰余金の増加20億19百万円、その他有価証券評価差額金の減少14億48百万円などにより、前連結会計年度末に比べ7億17百万円増加し、321億42百万円（同2.3%増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の連結業績予想につきましては、2021年4月13日に公表した連結業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,371,722	15,852,679
受取手形及び売掛金	1,310,971	854,893
未収警備料	7,323,317	7,204,731
立替金	2,298,355	2,166,712
貯蔵品	1,024,615	2,595,331
その他	2,917,702	2,721,791
貸倒引当金	△12,591	△10,031
流動資産合計	30,234,095	31,386,107
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,196,231	9,213,955
減価償却累計額	△5,213,804	△5,410,031
建物及び構築物 (純額)	3,982,426	3,803,923
警報機器及び運搬具	20,918,883	21,145,752
減価償却累計額	△14,162,195	△14,881,311
警報機器及び運搬具 (純額)	6,756,687	6,264,440
土地	3,839,853	3,839,853
その他	4,261,339	4,286,083
減価償却累計額	△2,676,976	△2,907,516
その他 (純額)	1,584,362	1,378,567
有形固定資産合計	16,163,329	15,286,784
無形固定資産	1,337,300	1,321,821
投資その他の資産		
投資有価証券	11,528,920	9,460,308
その他	2,388,919	2,495,649
貸倒引当金	△40,349	△40,349
投資その他の資産合計	13,877,490	11,915,608
固定資産合計	31,378,121	28,524,214
資産合計	61,612,217	59,910,322

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,287,427	3,412,571
短期借入金	3,185,815	2,678,753
1年内償還予定の社債	—	100,000
未払法人税等	878,906	1,024,826
前受警備料	324,104	316,726
預り金	6,073,285	5,131,713
賞与引当金	1,315,631	2,292,545
役員賞与引当金	76,550	46,763
資産除去債務	5,631	42,722
その他	6,039,284	4,929,474
流動負債合計	20,186,637	19,976,098
固定負債		
社債	200,000	100,000
長期借入金	4,359,707	3,475,759
退職給付に係る負債	319,878	319,692
株式給付引当金	34,965	44,550
資産除去債務	228,617	230,882
その他	4,857,465	3,620,734
固定負債合計	10,000,634	7,791,618
負債合計	30,187,271	27,767,716
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,924,000	2,924,000
資本剰余金	3,006,190	3,006,170
利益剰余金	19,744,120	21,763,741
自己株式	△367,129	△362,266
株主資本合計	25,307,182	27,331,646
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,845,984	2,397,441
退職給付に係る調整累計額	252,859	201,774
その他の包括利益累計額合計	4,098,844	2,599,215
非支配株主持分	2,018,919	2,211,744
純資産合計	31,424,945	32,142,605
負債純資産合計	61,612,217	59,910,322

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年11月30日)
売上高	50,349,614	50,975,929
売上原価	39,002,035	39,609,470
売上総利益	11,347,578	11,366,459
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	2,827,268	2,713,740
賞与引当金繰入額	654,866	608,977
役員賞与引当金繰入額	38,085	46,763
退職給付費用	52,548	31,463
株式給付費用	14,985	14,316
その他	3,992,237	3,937,210
販売費及び一般管理費合計	7,579,991	7,352,472
営業利益	3,767,587	4,013,986
営業外収益		
受取利息	167	67
受取配当金	179,196	189,747
受取保険金	78,400	30,162
受取補償金	—	35,935
その他	65,041	59,947
営業外収益合計	322,806	315,860
営業外費用		
支払利息	74,939	66,910
支払手数料	4,340	6,044
設備移転費用	—	35,843
その他	29,815	25,381
営業外費用合計	109,095	134,178
経常利益	3,981,299	4,195,668
特別利益		
固定資産売却益	7	61
投資有価証券売却益	133,033	235,281
段階取得に係る差益	—	5,434
特別利益合計	133,041	240,777
特別損失		
固定資産除売却損	44,280	2,175
減損損失	99,551	48,266
投資有価証券評価損	—	5,115
特別損失合計	143,832	55,557
税金等調整前四半期純利益	3,970,508	4,380,888
法人税、住民税及び事業税	1,620,243	1,725,169
法人税等調整額	△303,860	△281,798
法人税等合計	1,316,382	1,443,371
四半期純利益	2,654,125	2,937,516
非支配株主に帰属する四半期純利益	166,012	215,929
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,488,112	2,721,587

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)
四半期純利益	2,654,125	2,937,516
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	242,346	△1,445,495
退職給付に係る調整額	△24,960	△51,031
その他の包括利益合計	217,386	△1,496,526
四半期包括利益	2,871,511	1,440,990
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,710,001	1,221,958
非支配株主に係る四半期包括利益	161,510	219,031

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。